東北地方

名前

問1　東北地方の中央を走る奥羽山脈を挟んだ、日本海側の秋田市と太平洋側の宮古市の気候の違いについて説明した文として最も適切なものを1つ選びなさい。（2022年 宮崎県公立入試 類似）

1. 冬の降水量は季節風の影響を受ける秋田市の方が多く、夏の平均気温はやませの影響を受ける宮古市の方が低い。
2. 年間を通じた降水量は宮古市の方が多く、夏の平均気温は秋田市と宮古市でまったく同じである。
3. 冬の降水量も夏の平均気温も、日本海側に位置する秋田市の方が低い。
4. 冬の降水量は太平洋側の宮古市の方が多く、夏の平均気温は秋田市の方が低い。

問2　ある都市を起点とした鉄道による移動時間において、東京まで約1時間30分、盛岡まで約2時間、秋田や青森まで約3時間で結ばれている、東北地方の交通の拠点となっている都市の名称を答えなさい。（2015年 大分県公立入試 類似）

1. 福島市
2. 山形市
3. 仙台市
4. 盛岡市

問3　日本の太平洋沖合、特に東北地方の三陸海岸付近では、北から流れてくる寒流の親潮（千島海流）と、南から流れてくる暖流の黒潮（日本海流）がぶつかり合っています。このように、性質の異なる海流が合流する境界の場所を何と呼びますか。（2020年 佐賀県公立入試 類似）

1. 大陸棚
2. 海溝
3. バンク
4. 潮目

問4　東北地方の電力事情について、青森県の下北半島や秋田県・山形県の日本海沿岸部などに、発電所を示す記号が帯状に多く分布している場合、これらは主にどの再生可能エネルギーを利用した発電所であると考えられるか。（2024年 青森県公立入試 類似）

1. バイオマス発電
2. 水力発電
3. 風力発電
4. 地熱発電

問5　青森県などを通る奥羽山脈よりも東側の地域において、夏季に「冷たく湿った北東の風」が吹き続けた際に発生する自然災害と、その状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2018年 東京都公立入試 類似）

1. 干害が発生し、乾燥した風によって畑作物が枯れてしまう。
2. フェーン現象が発生し、山を越えた風によって急激に気温が上昇する。
3. 冷害が発生し、気温が上がらないため稲の生育が妨げられる。
4. 塩害が発生し、強い潮風によって沿岸部の農作物が腐食する。

問6　東北地方に位置する秋田県の農業は、全国的にも有名な「あきたこまち」などの稲作が盛んですが、その生産統計上の特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2019年 秋田県公立入試 類似）

1. 大都市への出荷を目的とした施設園芸農業が中心で、米よりも花きや工芸作物の生産に力を入れている。
2. 農業生産額全体に占める米の割合が非常に高く、米を主軸としながら野菜や畜産を組み合わせた生産が行われている。
3. 冷涼な気候を利用したりんごなどの果実栽培に特化しており、県全体の農業生産額の半分以上を果実が占めている。
4. 広大な土地を活かした大規模な畜産業が最も盛んで、米の生産額よりも豚や鶏などの畜産の生産額が大幅に上回っている。

問7　夏の東北地方において、オホーツク海高気圧から太平洋側に吹き込む冷たく湿った北東風「やませ」が、農作物の成長に与える影響として最も適切な説明はどれですか。（2025年 山口県公立入試 類似）

1. 海からの塩分を含んだ強い風が吹き抜けることで、作物が塩害を受ける。
2. 低い雲が広がることで日照不足となり、気温が上がらないために生育が妨げられる。
3. 長期間にわたって降水量が極端に少なくなり、水不足による立ち枯れが発生する。
4. 山を越えた風が乾燥して高温になることで、稲が乾燥して枯れる被害が生じる。

問8　本州の太平洋側、特に東北地方の三陸海岸付近で見られる、山地が沈み込んで形成された複雑に入り組んだ海岸線の名称と、その地域で夏に吹く、農作物に影響を与える冷たく湿った北東の風の名称の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2020年 熊本県公立入試 類似）

1. 砂浜海岸 － やませ
2. リアス海岸 － やませ
3. フィヨルド － 季節風
4. リアス海岸 － からっ風

問9　東北新幹線が通過する福島県と岩手県の間に位置する県には、人口が100万人を超える東北地方最大の都市があります。この県名と都市名の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2017年 千葉県公立入試 類似）

1. 北海道の札幌市
2. 福岡県の福岡市
3. 宮城県の仙台市
4. 広島県の広島市

問10　東北地方の太平洋側では、6月から8月にかけてオホーツク海高気圧から冷たく湿った北東の風が吹き込み、気温が上がらず日照不足となることがあります。この地域の農業に大きな影響を与える風の名称を答えなさい。（2023年 徳島県公立入試 類似）

1. からっ風
2. 季節風
3. やませ
4. フェーン

問11　東北地方の太平洋側では、6月から8月にかけてオホーツク海高気圧から冷たく湿った北東の風が吹き込むことがあります。この風の名称として正しいものを、次の中から選びなさい。（2024年 新潟県公立入試 類似）

1. フェーン現象
2. からっ風
3. 季節風
4. やませ

問12　三陸海岸で見られる、山地が沈水したり海面が上昇したりすることで谷に海水が入り込み、複雑な入り江となった「リアス海岸」の産業的な特徴について述べたものとして、最も適切な説明を選んでください。（2015年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 湾内は外海の影響を受けにくく波が穏やかなため、カキやワカメなどの養殖業や天然の良港としての利用が盛んである。
2. 隆起によって形成された平坦な海岸段丘が続くため、その地形を利用してキャベツなどの高原野菜の栽培が行われている。
3. 海岸線が直線的で水深が浅いため、大規模な干拓事業が行われ、広大な水田での稲作が中心となっている。
4. 遠浅の砂浜が広がっているため、大規模な工業用地として埋め立てられ、石油化学コンビナートが立ち並んでいる。

問13　東北地方の奥羽山脈より西側に位置する地域において、冬の降水量（降雪量）が夏よりも多くなる主な要因として正しいものはどれですか。（2019年 富山県公立入試 類似）

1. 暖流である日本海海流の影響で、冬でも気温が下がりにくいため
2. 梅雨前線が山脈の西側に長期間停滞し、湿った空気を供給し続けるため
3. 湿った北西の季節風が奥羽山脈にぶつかり、上昇気流が発生するため
4. 湿った南東の季節風が奥羽山脈にぶつかり、上昇気流が発生するため

答え合わせ・解説

問1	答え 1 冬の降水量は季節風の影響を受ける秋田市の方が多く、夏の平均気温はやませの影響を受ける宮古市の方が低い。	秋田市は冬に北西の季節風の影響を受けて降水量（降雪量）が多くなります。一方、宮古市は夏に冷たく湿った風（やませ）が吹き込むため、奥羽山脈の西側にある秋田市に比べて夏の平均気温が低くなる傾向があります。
問2	答え 3 仙台市	東北新幹線を利用することで、南は首都圏、北は岩手県や青森県、さらには分岐する秋田・山形新幹線を通じて各県庁所在地へと効率的に移動できる中心的な位置にあります。このような交通の利便性が、企業の支店が集まる「支店経済都市」としての発展を支えています。
問3	答え 4 潮目	寒流と暖流がぶつかる場所は「潮目（潮境）」と呼ばれます。この海域では、親潮が運ぶ豊富な栄養分によってプランクトンが大量に発生し、それを餌とする魚たちが集まるため、非常に豊かな漁場となります。三陸沖はその代表例として知られています。
問4	答え 3 風力発電	東北地方の日本海側や沿岸部は、年間を通じて偏西風や季節風などの強い風が吹きやすいため、風力発電所の建設に適しています。地熱発電は奥羽山脈などの火山がある内陸部、水力発電は水流の落差が得られる山間部に多く立地するため、地図上の分布場所（沿岸部か内陸・山間部か）によって区別することができます。
問5	答え 3 冷害が発生し、気温が上がらないため稲の生育が妨げられる。	オホーツク海高気圧から吹き出す「やませ」は非常に温度が低く湿っているため、これが東北地方の太平洋側に流れ込むと、本来気温が上がるべき夏季に低温状態が続きます。これにより、稲が開花・結実する時期に十分な温度が確保できず、収穫量が激減する「冷害」が引き起こされます。
問6	答え 2 農業生産額全体に占める米の割合が非常に高く、米を主軸としながら野菜や畜産を組み合わせた生産が行われている。	秋田県は全国有数の米どころであり、農業生産額において米が占める割合が非常に高いのが最大の特徴です。単に米だけを生産するのではなく、農業経営の安定のために野菜や畜産なども取り入れた「複合経営」が行われている点も重要です。他の選択肢にあるような畜産特化型（鹿児島県など）や果実特化型（青森県など）とは統計上の数値構成が明確に異なります。
問7	答え 2 低い雲が広がることで日照不足となり、気温が上がらないために生育が妨げられる。	オホーツク海高気圧から吹き出す冷涼な空気は、海面で湿気を蓄えて「やませ」として東北地方の太平洋側に流れ込みます。これにより低い雲が発生して日照時間が著しく減少し、気温が上昇しないため、稲などの農作物が十分に育たない「冷害」が発生します。フェーン現象による高温や、雨が降らないことによる干ばつとは、原因も被害の状況も異なります。
問8	答え 2 リアス海岸 – やませ	東北地方の太平洋側に位置する三陸海岸などは、山地が沈水してできた「リアス海岸」と呼ばれる入り組んだ海岸線が特徴です。この地域では夏、オホーツク海高気圧から「やませ」と呼ばれる冷たく湿った北東の風が吹き込むことがあります。この風は気温の上昇を妨げ、寒冷な気候をもたらすため、稲作などに深刻な冷害を引き起こす原因となります。
問9	答え 3 宮城県の仙台市	宮城県の県庁所在地である仙台市は、人口が100万人を超える政令指定都市です。東北地方の地理的中心に近い福島県と岩手県の間に位置しており、交通網の拠点としても重要な役割を担っています。他の中核的な都市と混同されやすいですが、東北地方に属するのは宮城県の仙台市です。
問10	答え 3 やませ	初夏から夏にかけて、オホーツク海から吹き出す冷涼な気団の影響で発生する北東の風を「やませ」と呼びます。この風が長期間吹き続けると、東北地方の太平洋側を中心に気温が上昇せず、日照時間も不足するため、農作物の生育が妨げられる原因となります。
問11	答え 4 やませ	オホーツク海高気圧の影響で、初夏から夏にかけて東北地方の太平洋側に吹き込む冷たく湿った北東風を「やませ」と呼びます。この風が長引くと、日照不足や気温の低下を招き、農作物の生育に悪影響を及ぼします。群馬県などで冬に吹く乾燥した「からっ風」とは、吹く時期や性質が異なります。
問12	答え 1 湾内は外海の影響を受けにくく波が穏やかなため、カキやワカメなどの養殖業や天然の良港としての利用が盛んである。	リアス海岸は、V字谷などの山地が沈水してできた地形であり、入り江が深く入り組んでいるのが特徴です。そのため、湾の奥は外海の荒波から守られて非常に穏やかであり、カキやホタテ、ワカメといった養殖業に適しています。また、水深が深く波が静かな場所は、船が停泊しやすい天然の良港となり、漁業基地としても発展してきました。一方で、平地が少ないため大規模な工業地帯や農地の形成には不向きです。
問13	答え 3 湿った北西の季節風が奥羽山脈にぶつかり、上昇気流が発生するため	日本の冬はシベリア高気圧から北西の季節風が吹き出します。この乾いた風が日本海を渡る際に水蒸気を蓄え、湿った空気となって日本列島に到達します。その風が奥羽山脈などの高い山々にぶつかって上昇することで雪雲が発達し、日本海側の地域に多くの降雪をもたらします。反対に、山を越えた太平洋側では乾燥した晴天が多くなります。